

寅さん歩 その 17

ドイツ散歩-4



平野 武宏

いよいよ、ドイツ鉄道（DB）を利用して南下し、ミュンヘンまで
6日間のドイツ散歩、いや、ドイツ食べ歩きです。



〔コブレンツ～リューデスハイム～ハイデルベルグ〕

2017 年 6 月 11 日（日）

コブレンツ中央駅発 8 時 53 分、ライン川に沿っての約 1 時間の旅です。車内では次の駅を知らせる車内電光表示をよく見るようにしました。ラインクルーズでは行けなかったローレイ、プファルツ城（ライン川の通行税徴収のため 14 世紀に築城、川の中州に立つ）を車窓から見る事が出来ました。車窓からのローレイは撮り逃して、名カメラマン Y さんが撮った写真を借りました。

ローレイ



プファルツ城



リュースハイム駅からはホテルの車で荷物（1個 1€）を運んでくれました。助手席に座った人間分は 0€でした。ホテルまで歩いて約 15 分でしたが、慣れない荷物運び、寅次郎、助かりました。

(€=EU ユーロ、現在 1€=130 円程度)

写真下はリュースハイム駅のホーム(右手はライン川)と駅舎です。



リュースハイムは「ロマンチック・ライン」の起点の街、白ワイン生産で有名とのこと。街の右側はライン川が流れ、左側は一面のぶどう畑の丘です。写真下はホテルまでの風景です。



カトリック教会(写真上左)を右に曲がり、ホテル(写真上右)到着。

ルームキーは差し込み式で最後の回し方が難しく苦勞。エアコンはなく、窓が少し開いています。でも暑くはありませんでした。一休みして、ゴンドラ（片道 5€, 往復 7€）で丘に上がりました。緑の絨毯のような一面のぶどう畑で、写真下右の教会の近くがホテルです。



写真下はライン川を一望する展望台とドイツ帝国再建（1871 年）を祝したゲルマニアの女神像（写真下右）です。



ここで更に歩いて森に上る組とぶどう畑の中を歩いて下る組に分かれました。寅次郎、もちろん下る組です。



ぶどう畑の中、写真上右の道を歩きました。途中、鳥になり、鈴なりのサクランボで喉の渇きを癒させていただきました。持ち主の方ごめんなさい！ライン川まで下りて、レストラン（写真下左）でランチ。メニューが分からない時は、「ターゲットメニュー（定食）と言え！」を思い出して注文。肉料理（写真下右 7.5€、水・コーヒー込 13€）で白いのはポテトではなくお餅のようなもの。隣の女性Wさんから1個届いて満腹の寅次郎。紫色はキャベツの酢漬けです。



通称、「つぐみ横丁」と呼ばれ、夜は酒場で賑わう、この街の名所の道を上がり、「ワインの試飲できます」と日本語の看板の店を見つけて、担当の日本人女性からワインの知識を学びました。高品質な辛口ワイン、お買い得な白ワイン、ドイツ屈指の高級ワイン「アウスレーゼ」、デザート アイスワイン、日本で知られていないドイツの赤（辛口）ワインを試飲しました。

申し訳ありませんが、アイスワインが甘かった他、ワインの味は全くわからない寅次郎でした。説明のお嬢さん、ごめんなさい！同行のメンバーの中で二人が買ってくれて、安心した寅次郎でした。

つぐみ横丁



ワイン試飲の店



写真右のような入りたくなる
お店が沢山ありました。

ランチがまだお腹に残るので、
夕食はホテルでスープとパンと
洒落てみました。(7€)



ホテルのレストラン



夕食



夜は喉が渇き、外に出て鍵が開けられることを祈りつつ、B1の
自動販売機へ3回行き、コーラ、ファンタ、7-UP（各2€）を飲み
ました。乾燥した気候のせいか、日本で飲むより美味しかったです。

6月12日（月）

5時、ホテルの周辺の教会からライン川までのお散歩です。日曜日の
雑踏が嘘のような静かな街中で、下段右の写真の奥がライン川です。



朝の散歩は朝食（写真下）を美味しくいただく秘訣です。写真下オレンジ色のジュースは「マルチビタミン」で今までのホテルでも飲み、寅次郎、気に入りました。朝食後は又、駅まで荷物を1€で運んでもらい、名残惜しい風景を見ながら駅まで歩きました。



次の目的地はハイデルベルグ中央駅です。途中、フランクフルト中央駅とマンハイム駅で乗継えます。ドイツの鉄道は突然に時刻表が変わることがあると、リーダーKさん毎夜、ネットでチェック、頭が下がりました。列車内のトイレはきれいでした。足の不自由な老人に席を譲り、立っていて、つり革の位置が高いため、タオルをかけて使っていたら、隣の紳士から「ジャパン テクノロジー！」と言われました。フランクフルト中央駅手前には〇〇フランクフルトという紛らわしい駅があり、紳士から「まだだ」と言われ、安心しました。

列車のトイレ



フランクフルト中央駅



リューデスハイム駅から約 2.5 時間でハイデルベルグ中央駅に到着。

写真下左はハイデルベルグ中央駅駅舎、右は駅前のモニュメントです。いずれも学生の街の雰囲気がありました。



次回は午後のハイデルベルグ 哲学者の道 散歩です。

次回は ドイツ散歩-5 です。

平野 寅次郎 拝